

市議会だより

すながわ

第180号

令和8年5月1日



砂川学園開校式 テープカット

北海道電力砂川発電所

廃止について

公正会・
市民の声連合

沢田 広志

問 北海道電力砂川発電所廃止の期限まで残り一年、市は北海道電力株式会社と包括連携協定を締結し、脱炭素化に向けたまちづくりの推進等に協働で取り組み、脱炭素社会の実現、一層の地域活性化を目指すとしており、廃止後も含めた取組みについて伺います。

答 砂川発電所が令和9年3月に廃止すると発表されて、北電が一定の方向を見出す期限である令和7年3月末までに具体的な事業計画を策定するに至らず、北電とは、引き続き強固な協力体制を構築し、発電所廃止後の跡地利用の検討のほか、これからの脱炭素社会の実現や地域活性化について連携を図るため、令和7年4月25日、包括連携協定を締結しました。

一つ目の柱の「市の脱炭素の実現に係る取組み」では、公共施設の電化・脱炭素化に向けて、電化に向けた設備の最適化や、民間施設の空調設備等のコスト試算を実施し、脱炭素・省エネ・低コスト

に向けた協議を進めてきました。

二つ目の柱の「地域おこし」に係る取組みでは、砂川市の特産品PRのため、北電から市内事業者に声かけして、北電で運営するECサイトに市内事業者1件の商品掲載がされました。

三つ目の柱の「発電所の跡地利用」では、北電が掲げる地域への貢献を第一とし、市の事業との親和性や持続可能性を踏まえ、令和4年から跡地利用に向けた勉強会を継続的に開催し、情報交換を進め協定締結後も本市に最善の策となるよう働きかけています。



農福連携について

日本共産党

高田 浩子

問 農福連携とは、農業と福祉が連携し、農業経営の発展とともに、障がい者が農業分野で活躍することを通じて、自信や生きがいを持つって社会参画を実現していく取組みであり、近年全国各地で様々な形で取組みが行われているようですが、砂川市の農福連携の現在の状況について伺います。

答 砂川市における農福連携の現在の状況については、農業関係では、今年度は農業者3件と新砂川農業協同組合、合わせて4件が取り組んでいます。内容は、ハウス設営、土づくり、包装、キュウリ・トマト等の作業があり、貴重な戦力であると聞いています。

問 国・道・その他の機関で農福連携の研修等がありますが、把握状況について伺います。

答 農福連携技術支援者育成研修等がありますが、参加については把握していません。

問 研修等の問い合わせについて伺います。

答 国や道主催の為、問い合わせがあれば確認し情報提供します。

問 農業経営における働き手の確保について伺います。

答 令和6年度に調査をしており、回答では、全体的に慢性的な働き手不足のようです。

労働力の確保は、無料の農協のアプリや、農協デイワーク等で募集しているようです。

問 今後の砂川市の農福連携への取組みについて伺います。

答 関係機関・各局と情報共有して、マッチング支援に取り組みます。



町内会の持続可能性と 組織再編について

公正会・
市民の声連合
武田 真

問 本市は平成23年に町内会実態調査を行い、役員の高齢化・役員不足・市からの依頼過多などの課題が指摘されていました。15年を経た現在、課題は一層深刻化しています。そこで、現役世代が参加しやすい環境整備（ICT支援等）の状況、調査以降の検証等について伺います。また、市が町内会の統合・再編に向けた調整機能をより積極的に果たすべきと考えますが、市の見解について伺います。

答 調査結果を踏まえ、市民活動等入門講座等による人材の育成等に取り組んでいます。また、砂川市地域コミュニティ活動支援事業補助金を創設し、現役世代の参加促進に活用されています。調査以降の検証等については、町内会連合会との懇談会等を通じ、課題の現状把握に努めています。

問 全市民で負担すべき防犯等の公共性の高い活動を町内会の負担で実施している現状認識と負担の整理の考え方について伺います。

答 一部自治体において町内会の負担感の見直しが進められていることを把握しています。今後実施する訪問調査を通じ、公共性の高い活動に対する町内会の負担感について把握に努めます。



子ども110番の家について

公正会・
市民の声連合
小黒 弘

問 義務教育学校が開校すると、現在の砂川中学校在校生以外の児童生徒は全く別の通学路を利用することになります。

答 児童生徒の安全確保を目的とし、子どもが身の危険を感じた時など緊急時に駆け込みできる場所としての子ども110番の家の今後における考え方について伺います。

答 登録されている方々に対しては安全に関する知識、緊急時の対応、連絡・通報方法など具体的なものを周知徹底します。

また、不審者情報が出た時に速報で伝えるような仕組みづくりの検討、子ども達に対して登下校指導や集団下校訓練などを行うなど、子ども110番の家の機能や利用方法について周知を図ります。

児童生徒の学校への 送迎車の対応について

問 現在、砂川中学校の生徒を車で送迎するためのスペースや方法について意見、苦情が寄せられて

います。今後、義務教育学校が開校すると、さらに送迎車が増え、危険な状態が予想されますが、その対応について伺います。

答 現地を確認して四点の対策を考えています。一点目は送迎車・スクールバス・自転車・徒歩の動線を別々に確保する。二点目は送迎車の駐車スペースの確保と走行ルールを徹底する。三点目は登校時の交通指導員の配置と冬期間の雪山の除排雪を徹底する。四点目は保護者への啓発活動の徹底と開校当初は市職員が誘導を行う。



高田 浩子議員（日本共産党）

- (1) 砂川市特別職の職員で非常勤のものの給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・鳥獣被害対策実施隊員の報酬見直しの経緯
 - ・緊急銃猟の対応
- (2) 令和8年度のヒグマ対策の取組み内容について
 - ・今年度の取組み内容、環境整備場所の決定の要因
- (3) プレミアム商品券発行事業費補助の地方創生臨時交付金利用について
 - ・全市民支給の交付金利用商品券購入増の取組み
 - ・デジタルクーポンの考え

山下 克己議員（創生会）

- (1) 交通環境の整備について
 - ・予約型乗合タクシー運行事業の状況と予算への反映
 - ・公共交通の確保に向けた状況と予算への反映
- (2) 商工業の振興について
 - ・地方創生臨時交付金事業の検討・選択の経緯
 - ・プレミアム商品券発行事業の市民への販売・効果

武田 真議員（公正会・市民の声連合）

- (1) 開業医誘致補助金について
 - ・開業医誘致に至るまでのこれまでの経緯等及び開業医誘致補助金の具体的補助内容
 - ・地域医療体制への効果等
 - ・継続的な誘致に向けての取組み
- (2) プレミアム商品券発行事業費補助金について
 - ・物価高騰対策における支援の公平性
 - ・近隣自治体で実施している全世帯への現金給付や商品券の配布等を選択しなかった理由
 - ・プレミアム商品券発行事業の具体的内容等

伊藤 俊喜議員（創生会）

- (1) JR砂川駅のバリアフリー化について
 - ・令和7年12月にJR北海道へ要請活動を行ったいきさつ
 - ・昨年度と同様の予算の中での今後の取組み

沢田 広志議員（公正会・市民の声連合）

- (1) 国の地方財政計画と一般会計予算作成との関わりについて
 - ・物価高騰等への対応、価格転嫁の取組み、人件費増加の対応、給食無償化の取組み
 - ・軽油引取税及び揮発油税暫定税率の廃止等による影響等
- (2) 子育て支援について
 - ・子育て支援として取り組む全ての総事業費の金額及び財源内訳等

小黒 弘議員（公正会・市民の声連合）

- (1) 駅前広場の整備と「すないる」を中心とした街中の活性化について
 - ・駅前広場整備工事費の具体的な内容
 - ・市内回遊の促進を図るための具体的な方策等
- (2) 流雪溝の維持管理について
 - ・令和8年度の流雪溝に流れる温水の温度等
 - ・北海道電力株式会社砂川発電所の廃止による水利権の存続等

会議の開催状況

- (1月) 26日 社会経済委員会
27日 総務文教委員会
- (2月) 20日 社会経済委員会
24日 総務文教委員会
- (3月) 2日 議会運営委員会
9日 議会運営委員会
9日～18日 第1回定例会
16日 議会運営委員会
18日 議会広報編集委員会
- (4月) 3日 議会広報編集委員会
10日 議会運営委員会
第1回臨時会
議会広報編集委員会
27日 総務文教委員会
28日 社会経済委員会

辻 勲議員（公明党）

- (1) RSウイルスワクチンについて
 - ・医療機関の協力、接種体制
 - ・今後のスケジュール

石田 健太議員（創生会）

- (1) 教育支援センターについて
 - ・設置場所とアクセスの妥当性
 - ・勤務体制等の業務内容、求められる専門資格の基準
 - ・学校復帰の定義と出口の多様性

令和8年第1回砂川市議会臨時会議決結果表

議案番号	件名	議決年月日 議決結果
議案第1号	砂川市税条例の一部を改正する条例の制定について	8.4.10 原案可決
議案第2号	工事請負契約の締結について	8.4.10 原案可決
議案第3号	工事請負契約の締結について	8.4.10 原案可決
議案第4号	砂川市固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	8.4.10 同意

常任委員会の活動

常任委員会は定例会が開かれる月（3月・6月・9月・12月）以外に、毎月開催されます。今回は1月・2月の常任委員会質疑を取りあげています。

総務文教委員会の質疑 【1月27日、2月24日開催】

【行財政等について】

(1月)

- ★令和8年度職員採用登録試験について
- ★第51回衆議院議員総選挙及び第27回最高裁判所裁判官国民審査について
- ★令和7年度第1回砂川市総合教育会議の開催について
- ★旧石山中学校の廃校舎等利用者の募集結果について
- ★ふるさと納税の広告について

(2月)

- ★第51回衆議院議員総選挙及び第27回最高裁判所裁判官国民審査の執行について(2委員)

【市立病院事業について】

(1月)

- ★コンサルテーションの進捗状況について
- ★中空知地域医療構想調整会議について(2委員)
- ★医大寄附講座について
- ★病院駐車場について

(2月)

- ★経営収支状況について(1月分)
- ★経営強化プランの改定について(2委員)
- ★職員採用について
- ★外来駐車場について
- ★車イス利用者の移動動線について
- ★車イス利用者のマイナンバーカードの保険証利用時の顔認証カメラの位置について

【教育行政について】

(1月)

- ★「いじめの問題に係る調査」について
- ★令和8年度砂川市教育実践方針について
- ★不登校の児童生徒の給食費返還について

(2月)

- ★委託業務の発注状況について
- ★スクールバスの体験乗車について(2委員)
- ★入学説明会・1日入学等の開催について
- ★防災給食提供について

社会経済委員会の質疑 【1月26日、2月20日開催】

【市民生活行政等について】

(1月)

- ★窓口業務システム標準化に伴うコンビニ交付サービスの一時休止について
- ★税の申告について
- ★コープさっぽろ砂川店開業時の交通安全対策について

(2月)

- ★パートナーシップ宣誓制度について
- ★コープさっぽろ砂川店周辺道路への信号機の設置について
- ★町内会の防犯灯について

【保健福祉行政について】

(1月)

- ★民生児童委員及び主任児童委員に対する委嘱書の交付について(2委員)
- ★学童保育所入所説明会の開催について

(2月)

- ★健康ポイントについて

【建設行政及び下水道事業について】

(1月)

- ★降雪量および積雪量について

- ★下水道事業会計の経営収支状況について(12月分)
- ★市有地(宮川団地跡地)の分譲販売について
- ★道営すずらん団地の募集停止について
- ★砂川市公営住宅等長寿命化計画の改訂について(2委員)

- ★東1線(北10丁目から北側)の道路整備について

(2月)

- ★下水道事業会計の経営収支状況について(1月分)
- ★市有地(宮川団地跡地)の分譲販売について

【経済行政について】

(1月)

- ★生活協同組合コープさっぽろ砂川店について(2委員)
- ★令和8年産米の生産の目安について
- ★令和7年度経営所得安定対策交付金について
- ★すないるの利用状況について(2委員)
- ★すないるの喫煙所の利用状況について
- ★プレミアム商品券の取扱店の拡大について
- ★ヒグマ対策の広域化について

(2月)

- ★コープさっぽろ砂川店について

令和 8 年 第 1 回砂川市議会定例会議決結果表

議案番号	件名	議決年月日 議決結果
議案第 1 号	令和 7 年度砂川市一般会計補正予算（第 7 号）	8. 3.10 原案可決
議案第 2 号	令和 7 年度砂川市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	8. 3.10 原案可決
議案第 3 号	令和 7 年度砂川市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	8. 3.10 原案可決
議案第 4 号	令和 7 年度砂川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	8. 3.10 原案可決
議案第 5 号	令和 7 年度砂川市下水道事業会計補正予算（第 2 号）	8. 3.10 原案可決
議案第 6 号	令和 7 年度砂川市病院事業会計補正予算（第 1 号）	8. 3.10 原案可決
議案第 7 号	令和 8 年度砂川市一般会計予算	8. 3.18 原案可決
議案第 8 号	令和 8 年度砂川市国民健康保険特別会計予算	8. 3.18 原案可決
議案第 9 号	令和 8 年度砂川市介護保険特別会計予算	8. 3.18 原案可決
議案第 10 号	令和 8 年度砂川市後期高齢者医療特別会計予算	8. 3.18 原案可決
議案第 11 号	令和 8 年度砂川市下水道事業会計予算	8. 3.18 原案可決
議案第 12 号	令和 8 年度砂川市病院事業会計予算	8. 3.18 原案可決
議案第 13 号	砂川市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議案第 14 号	砂川市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議題第 15 号	砂川市犯罪被害者等支援条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議案第 16 号	砂川市畑地かんがい用水施設管理条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議案第 17 号	砂川市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議案第 18 号	砂川市地域交流センター条例等の一部を改正する条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議案第 19 号	砂川市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議案第 20 号	砂川市特別職の職員で非常勤のものの給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議案第 21 号	砂川市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議案第 22 号	砂川市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について	8. 3.10 原案可決
議案第 23 号	砂川市子育て支援センター条例等の一部を改正する条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議案第 24 号	砂川市農業委員会事務処理手数料条例の一部を改正する条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議案第 25 号	砂川市病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議案第 26 号	砂川市過疎地域持続的発展市町村計画について	8. 3.18 原案可決
議案第 27 号	専決処分の承認を求めることについて	8. 3. 9 原案可決
議案第 28 号	砂川市特別職の職員で非常勤のものの給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議案第 29 号	砂川市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	8. 3.18 原案可決
議案第 30 号	砂川市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	8. 3.18 原案可決
報告第 1 号	監査報告	8. 3.18 報告済
報告第 2 号	例月出納検査報告	8. 3.18 報告済

『砂川市立砂川学園現地調査』を実施しました

令和8年4月3日（金）午前10時から、総務文教委員会と社会経済委員会が合同で砂川学園の現地調査を行いました。

1階・2階・3階のフロアには、それぞれ1stステージ（1～4年生）、2ndステージ（5～7年生）、3rdステージ（8～9年生）の教室が配置されています。各階の天井までの高さ、トイレの仕切り、教室の出入り口の形状、壁面の色などは児童・生徒の成長に応じて変えられており、細やかな配慮がなされていました。

廊下に机が配置されている箇所もあり、教室とは違った環境での授業が可能となっていたり、リラックスできるような空間があったりと、廊下が「通路」以上の機能を有していました。1階フロアの100m以上に及ぶ長い廊下の壁面には本棚が設置されており、「ブックストリート」と名付けられています。いわゆる図書館の機能を果たしているとのことでした。

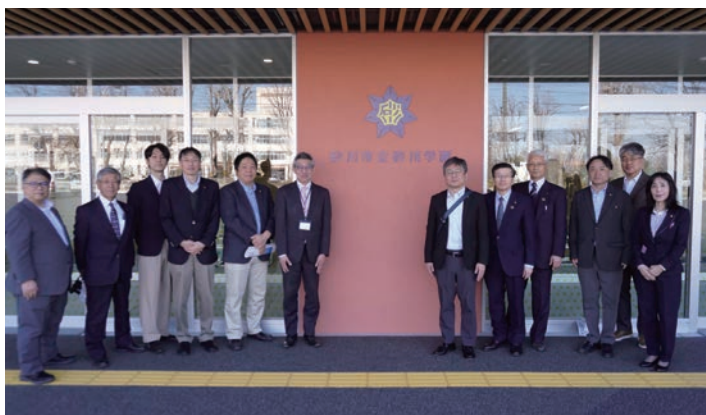
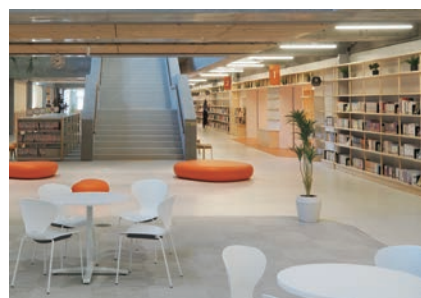
バスケットボールコート2面の広さを持つメインアリーナに加え、6人制バレーボールコート1面の広さがあるサブアリーナなど、体育施設も非常に充実しています。

個人面談等に使用する部屋も随所に設けられており、児童・生徒個々の成長に寄り添う教育が可能な機能を有しています。

吹き抜けによってとても明るく開放的な印象を受け、アート作品やカウンタースペースなどによって「学び」の場とともに「くつろぎ」の場としての機能も備えていました。

注目すべき点がほかにも数多くあります。機会があれば、見学されることを強くお勧めいたします。

新しい時代の教育理念に沿って建設された砂川学園で展開される教育が、児童・生徒に浸透していくのがとても楽しみです。



あ と が き

春の到来です。昨年春の「まちなか交流施設 すないる」のオープンに続いて、今年の春はいよいよ「砂川市立 砂川学園」の開校です。平成30年度から今日まで、多くの皆様のご尽力によって実現したプロジェクトです。教育のシステム、まちのコミュニティに大きな変化をもたらすことと思います。砂川市がますます住みよい街になっていく期待が膨らむ春でした。（鈴木）

議会広報編集委員会

委員長 鈴木 伸之 副委員長 高田 浩子 委員 武田 真 委員 山下 克己